

# 日本共産党前都議会議員 そねはじめレポート

4月28日(日) No.68

発行：そねはじめ事務所

〒114-0032 北区中十条2-11-6

Tel : 3907-1135 Fax: 3906-3225



そねはじめホームページは <http://www.kitanet.ne.jp/~sone/>

# 待機児問題の解決は 認可保育園増設で

働きたくても  
預けられない  
深刻さを増す待機児問題

北区では、日本共産党が「認可保育園の増設を」と求め、この3年間で600人分の認可園を増やしてきました。昨年度は年度当初の待機児童が約30人まで減つたものの、今年度は再び100人を超す状況です。

まだまだ足りない保育園。そねはじめ前都議は、東京都に都有地の活用を求め、多くの人が望む（グラフ参照）認可保育園のさらなる増設を提案しています。

「子育て支援策をフランス流へ」と主張するみんなの党。しかし、その内容は「保育の多様性」の名の下で民間参入をうながし、公立と民間の保育所を「競争」させるというものです。

北区では、指定管理者制度で公立保育園の運営をまかされた民間事業者が、大量退職を繰り返し撤退するという事態が大問題となりました。「民間まかせ」では、安心の子育て逆行です。

## 「民間まかせ」では願いに逆行

### ママパパの希望は「認可」



多くの人が認可保育園を希望しています。保育室の広さや保育士の配置などの条件が良いからです。



18日、日本共産党浮間西支部が開いたつどいで、参加者らと懇談する、そねはじめ前都議

## 浮間西支部のつどい

# 医療と介護を考えるつどい

パート2

2013年5月16日(木)午後6時半開会  
北とぴあ・飛鳥ホール(13階)  
小池あきら そねはじめ

患者と家族、現場で働くみなさん  
からのフロア発言で交流

# 賃金上げ年金引き下げ中止を!

そねはじめ前都議

## 女性後援会とともに 街頭で訴え

4月21日、そねはじめ前都議は、日本共産党北区女性後援会とともに区内を遊説しました。

### 「アベノミクス」 —もうけは大企業 ツケは国民に

そね前都議は、安倍内閣がすすめる「アベノミクス」について、国民の暮らしを無視して、大企業ばかりもうけさせる政策と批判。そのツケは国民に押しつけられ、来年4月に予定されている消費税増税と連動して深刻な被害をもたらすと訴えました。

### 特養ホーム、 都営住宅の増設を

そね前都議はまた、高齢化がすむ北区で介護施設や低廉な家賃の住宅が強く求められている現状を指摘し、区内で900人が入所を待つ特養ホーム、石原都政以来1戸も新築されていない都営住宅の建設を大きくすすめるために、日本共産党の議席をのばしてほしいと訴えました。



### そねはじめ切り絵の世界「NO. 15」

#### 切り絵の原点は 40 年前のデザインから

私が切り絵を始めるきっかけになったデザインが、40 年前の学生児童文化サークル時代に新入生勧誘のポスターで描いた子どもの顔でした。顔を縦に区割りする鼻と口のラインが特徴でした。

北大教養部が暴力的な学生の集団に占拠され、サークルポスターを張り出しても一夜ですべて破られてしまった中で、唯一ベニヤ板に大きく描いた少女の顔の童話研究会ポスターがずっと残っていたのがちょっと誇りでした。

その後、76 年のロッキード疑惑追及の北区青年集会実行委員長として、光陽印刷にポスター印刷を頼んだ時も、82 年に初めて原水禁大会に参加した時、北区からの参加者の目印にと作成した記念バッジにもこのデザインを使いました。(右図)



’82